

【略】

○上村真造委員長 それでは、改めて、1. 議会改革検討項目についてを議題とします。

まず、V-2 議会活動の基盤についてです。4月23日の議会運営委員会で、各会派の御意見をとりまとめたものを、お配りしております。御確認ください。

次に、議会活動の基盤について、資料をとということでしたので、お手元に御用意しております。事務局から説明をお願いいたします。

○木村（知）議会事務局次長 もう少し資料というお話でしたので、前回お出しした類似団体及び京都府内の議員定数・議員報酬・政務活動費の表に、ちょっと新たに加えさせていただいたものが、議員一人当たりの人口、有権者数、議員一人当たりの有権者数、面積、議員一人当たりの面積を追記しました。

次に、議員報酬のほうですけれども、前回の答申をもとに議論してはどの御意見もございましたので、平成27年のものをお配りしております。

また、定数と報酬に関して、全国市議会議長会からの調査結果が出ておりますので、あわせてそれもお配りさせていただいております。

次に、政務活動費についてですが、新しい方も多い中、使えるもの、使っていないものはないかとの御意見もございましたので、本市の政務活動費の運用マニュアルをお配りしております。以上です。

○上村真造委員長 ただいま、資料の説明がありました。次回、各会派の御意見を伺いますので、よろしく願いをいたします。

○小原明大委員 ちょっと済みません。資料の御用意いただきありがとうございます。報酬の資料なんですけど、平成27年の前、多分、19年やったと思うんですけど、その時の報酬審議会で議員とはなんぞやというようなことも含めての答申が出てまして、これも多分それを受けるような形で議論されてると思いますんでね。もし可能でしたら、確か19年やったと思うんですけど、その答申も御配布いただけたらと思いますのと、ちょっと各会派の意見ということなんですけど、とりあえず、現状こう思っているというのが出たもとの、何を言うたらいいやろなというのが、少々悩ましいなとか。これで詰まっていくかなということを少し心配してるんですけど。

あと、論議して最終結論を出していくにあたって、やっぱりこれ議会の、議運のテーマとはいえ、議員全員に深く関わる問題でもありますんで、会派じゃない方を

どう反映するのかというのがありますし。今すぐ、こうやっていうのをよう言わんのですけど。例えば、趣旨にあってるのかわかりませんが、その、政策研究会って言ったらあかんのですね、もうそれは流れた話でしたかね。

○上村真造委員長 何を。

○小原明大委員 要は、もうちょっと詰める場というのを、ここで、定例の議運で持つべきなのか、もう少し、別の政策研究会の分科会的な場で、そういう会派に属さない議員さんの参画も得ながら、つくるべきなんかっていうのから、少し検討がいるのではないかなと思うんですけど、どうでしょうね。

○上村真造委員長 別につくってということですか。

○小原明大委員 政策研究会はあかんという議論が。一旦消えたような話があった気がするのであれなんですけど。

○上村真造委員長 それは、今、小原委員が議会運営委員会のメンバーじゃなくて、会派に属さない議員も入っていただいた中で、その議論を進めていったほうがいいんじゃないかということですよ。

○八木 浩委員 会派に属さない議員の方は、正副議長からちゃんとそういう話は、コンタクトとってもらってるということやから、オブザーバーで来てもらってるわけやん。もう一人の方は知らんけどな。出席は一応出してるわけやん。来る、来ないは別として。来てもらってるし。話した内容やら含めた分は、正副議長が伝えてもらってるわけから。

○上村真造委員長 そうですね。

○進藤裕之委員 今、小原委員自身が言ってたんですけど、これを議会運営委員会で論議しようという前段の時に、政策研究会ということを使ったような。それで、いや、やっぱり議会運営委員会でやりしようということを決めてませんでしたっけ。

○三木常照委員 そうです。

○上村真造委員長 多分、決めたとします。

○進藤裕之委員 であれば、もうちょっとそこは決まっているので。ちょっと議事録、もう一回確認していただかんとかんのですけど。

○小原明大委員 そやなど、しゃべりながら思いました。

○進藤裕之委員 こうすると。ただ、会派に属さない議員さんの意見も、そこは正副委員長のほうでというようなことを言ったような、済みません。おぼろげで。

- 小原明大委員 そんな気がします。
- 八木 浩委員 聞いてもらって、意見を取り入れてということやから。
- 進藤裕之委員 したと思うんで、御確認のほうは議長のほうで。
- 上村真造委員長 小原委員、それで。
- 小原明大委員 わかりました。そしたら、次、意見ということなんですけども、出された資料を読んだ上で、もう一回会派でどう思うかということをやうてきたらええと、理解させてもらってるんですけど、そのとき、参考までに会派に属さない方の御意見も聞いていたらどうでしょうね。
- 上村真造委員長 それは聞くようにいたします。
- 小原明大委員 よろしくお願ひします。
- 上村真造委員長 ほかございませんか。
- 小原明大委員 済みません。あと、政務活動費に関して市の運用指針っていうのがあるんですけど、全国的な傾向じゃなくて、政務活動費とはなんぞやっていうところで、全国的に基本的にベースとされているようなもんってないもんですかね。
- 上村真造委員長 事務局どうですか。
- 木村（知）議会事務局次長 そうですね。いろいろと勉強させてもらって、資料とかもうちょっと探してみて、お配りできるものがあればプラスアルファで。先ほど19年の答申の部分とあわせて探してみたいと思います。
- 小原明大委員 済みません。御苦勞かけますけど時間がありましたら。
- 上村真造委員長 ほかございませんか。
- （「なし」と言う者あり）
- 上村真造委員長 それでは2. 議会の条例、規則等に関する事項については、この程度とさせていただきますよろしいですか。
- （「異議なし」と言う者あり）
- 上村真造委員長 異議なしと認めます。

【略】